



# 窓を閉じるにあたって



町長 大谷 隆 照

今回でこの窓も最終回となりま  
す。

4月末日で町長を辞任させてい  
ただくことになりましたが、この  
ことについては過日の新聞で報道  
されたとおり、体調の不良という  
ことが最大の理由です。任期半ば  
での辞任ということに対して、住  
民の皆さまには誠に申しわけなく  
思っています。

私は、3選目に出るとき当分の  
間単独運営という方向を出させて  
いただきました。そして、改革プ  
ランにのっとり、改革路線も軌道  
にのり、単独でやっていける道筋  
はつけられたと思っておりますの  
で、その点では住民の皆さまに安  
心していただけると思っております。

五霞町はいつも申し上げている  
ことですが、小さいけれど中味の  
詰まっている町だと思えます。基  
本的なインフラ整備はほぼ終わっ  
ています(幹線道路網、上水道、  
下水道、学校の耐震工事等)。財

政力指数0・809が物語るよう  
に自主財源もそれなりにあります。  
基金もまだ17億円程度(平成17年  
度決算)あります。事件・事故の比  
較的少ない町です。児童・生徒に  
おいては学力面のみならず、さま  
ざまな面での伸びは顕著なものか  
あります。自主的な文化活動もか  
なり定着してきていると思います。

道の駅導入をきっかけに農業に  
もある程度活気がでてきたと思  
います。  
圏央道IC周辺開発については、  
公約としてかかげながら、全く見  
通しをつけることができなかった  
ことは大変申しわけなく思ってい  
ます。しかし、圏央道は必ずでき  
るわけですから、ねばりよく取  
りくめばできると思えますし、そ  
れが五霞町の更なる飛躍の大きな  
要因になることはまちがいありま  
せん。

私が町長として常に考えたこと  
は、日本国憲法のもつ平和主義・  
国民主権・基本的人権の尊重とい

うこの3つの柱をどのようにして  
町の行政に反映させていくかとい  
うことでした。

平和主義ということは、行政運  
営の面からいけばあらゆる場面に  
おいて和を大事にするということ  
だと思えます。そのことがひいて  
は安心・安全な町づくりにつな  
がってくると思います。

国民主権ということとは、行政で  
いえば、住民サービスを第一とす  
る住民のための行政を徹底させる  
ということだと思えます。その中  
には情報を公開し、情報をみんな  
で共有するということも含まれて  
きます。行政懇談会はその具体的  
な現れのひとつということがいえ  
ると思えます。

基本的人権の尊重は、具体的に  
は、たとえお金がなくても、ひと  
りきりになっても、寝たきりにな  
っても、どんな状態になってもこ  
の町だったら安心して生きていけ  
るという状況をつくりだすことだ  
と思えます。

もちろん、3割自治といわれる  
ように町独自でできる部分はきわ  
めて限られています。住民の皆さ  
まからみれば全く満足のいくもの  
ではなかったと思えますが、私と  
しては憲法をよりどころとして町  
政運営にあたる努力をしてきたと  
いうことをお分かりいただきたい  
と思うのです。そして私が今一番  
危惧していることは、この憲法の  
精神が変えられる恐れがでてきた  
ということです。憲法の文言等が  
修正されるのは一向にかまいません  
んが、人類の共通理念ともいえる  
この世界に誇れる日本国憲法の精  
神を変えることは許されないと  
思っています。

五霞町の更なる発展と、皆さま  
のご健勝を心よりご祈念申し上げ  
て、この窓を閉じさせていただきます  
ます。

今回窓を閉じるにあたって、町長就  
任以来掲載させていただいた「窓」を  
小冊子にして、近日中に皆様のご家庭  
へ配布させていただきます。

## お待ちしております

広報ごかでは、皆様のご意見・ご要望をお待ち  
しています。

あて先 町長(直通) ☎(84)1550  
企画調整課広報担当  
☎(84)1111(内線228)

## 人口と世帯

(2月1日現在)

総人口	9,954人 (-15)
男	5,024人 (-9)
女	4,930人 (-6)
世帯数	2,999世帯 (-3)
	(内は前月比)

## 3月の納税

保育料 3月分